

み

ん

な

の

文

# 中田國太郎選

投稿数15首

# 引間豊作選

投稿数19句

**鮫鱗の吊し切り見る人だから**

皆野 根岸 詩子

(評) 鮫鱗は北海道からウリイリン沖にかけて分布する深海魚で、小さいもので三〇厘米から大きくなると・五米にもなり、背は淡褐色で皮膚は滑らかで鱗がなく、扁平なからだで口は大きく、海底に静止して通る小魚を捕食する。これを料理するには口に鉤をかけて吊してさばき、身よりも内臓がうまく捨てて所がないといわれる。作者は魚河岸か海辺の魚市場で買物の途中、あまりの人だからに何かと寄ってみると、話に聞いた鮫鱗の吊し切り。取りまく見物人のひとりとなり、吾を忘れてこれに見入った。除夜の鐘待つ逝く年に悔ゆるなく

土を愛し土に生かされ去年今年

悠々と子連れ狸の径よぎる 下日野沢 植木 豊子

皆野 新井 茂

母在せし日ごとの衣を配りけり 三沢 新井 民子

下日野沢 引間富美子

老の背を正し初日を迎えけり 下日野沢 高山 ユウ

金沢 青木富佐子

寒桜咲き初む谷津や人恋し 三沢 真下 杏子

三沢 横田 龍雲

深き香に浸る無心の柚子湯かな 皆野 関根 助市

野巻 富田ヨシエ

**若き日に憧れ強き北の地に息子の転任札文島と云う**

(評) 札文島は、北海道北部稚内市の西方五キロメートル、利尻島北西部の日本海中にある島。面積八・二平方キロメートル。ウニコブを産し、国立公園をなし、風光明媚の島らしい。作者が若き日に夢を抱いた北の国に息子が着任した。果せなかつた夢を息子が叶えてくれた親の喜びが作品の背後に感じられる歌である。北海道の歌を「亡き父母の生き残みてある国境の千島桜に雪の降りをり」新井作、新春を迎えての強い抱負が溢れいる。叶子作、成人式を迎えた孫の姿に深い愛情を注ぐ作者。真下作、一家團欒の微笑ましい姿が浮かぶ。

百獸を制する寅にあやかりて気迫は湧きぬ祝う迎春 皆野 新井 金子善次郎

皆野 新井 金子善次郎

産湯をば浴びせし孫ははや二十歳背広姿の凜々しく清し 三沢 新井 叶子 愛子

皆野 新井 叶子 愛子

初春を束の間のつばさ寄せに来し子らや孫らの幸をぞ祈る 三沢 新井 叶子 愛子

皆野 新井 叶子 愛子

連れ合いの仕立てし和服凜と着て宝登の参道玉砂利をゆく 三沢 新井 叶子 愛子

皆野 新井 叶子 愛子

牧水の遺盆飾らる赴任地に遠き思ひ出つのる過ぎし日 病棟に千羽鶴折り駆けつけて「母勝つのよ」と嫁励ましき 下日野沢 金崎 千代

皆野 新井 龍雲

## 俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して  
総務課へお寄せください。

8日必着

1人1句、1首に限ります。

## 1歳のお誕生日おめでとう

1歳になる  
赤ちゃんを  
募集しています



ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までに総務課窓口(写真をご持参ください)または、町ホームページからお申し込みください。

問合せ 総務課企画政策担当  
☎62-1230 内線204



俊太くん

上三沢区  
藤松 将治さん  
美保さん  
愛想の良い俊太、  
たくましい男の子に育ってね。



駒形区  
中山 誠さん  
美佳さん  
しおん君いつもパワーをありがとう!!  
これからもお姉ちゃんと仲良しですね!!

心響くん